

健康宣言

私たちは、従業員の健康を最優先に考え、職場環境を整備し、心身ともに健康的な生活習慣を促進することで、社員一人ひとりが健やかに働ける環境を作り出します。

令和5年10月1日 社会福祉法人 豊田みのり福祉会

豊田みのり園施設長

大加 国彦

健康経営の推進の目的

健康経営を推進することで従業員の健康の維持・向上を目指します。傷病による休職リスクを減少させ、高いパフォーマンスを発揮出来るような職場づくりを目指していきます。

健康経営の推進体制

施設長を中心とした健康推進委員会が、看護師・介護支援専門員・管理栄養士・理学療法士からなる安全衛生委員会や産業医・保健師の助言を受けられるような体制を取っています。

課題と期待する効果

○定期検診の再受診率を100%にする

現在定期健康診断の受診率は、100%となっていますが、健康診断の再受診率が著しく低い状態（訳40%）です。それにより大きな病気の発見や予防が中々できていない状態です。健康診断の再受診率の向上を呼び掛けることで、受診率を向上させ、健康意識の向上を目指します。

○従業員に向けてセミナーなど健康教育の機会を提供する

外部での研修会を行った職員によるセミナーを実施します。職員教育の機会を提供して、健康への理解・意欲の向上を目指します。

○労働時間や有給休暇の取り方の見直し・提案

ノー残業デイの策定、有給休暇の取り方など、健康面から労働環境についての見直しや提案を行っていきます。

○社内コミュニケーション促進策の実施

職場内で同職種だけでなく他職種とのコミュニケーションを取ることで、円滑に働ける職場づくりを目指します。

○治療と仕事の両立支援

傷病があり、働きにくい環境にいる方に対して、治療を行いながら働けるような環境作りの支援を行います。それにより安心して働いていけるような職場を目指していきます。